

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●キタサンブラックが2年連続で年度代表馬に輝く

2017年度のJRA賞各賞は下記の通りとなりました。また騎手部門ではクリストフ・フルメール騎手(栗東・フリー)が最多勝利、最多賞金獲得、MVJ(JRAと地方・海外の指定レースを合わせた成績により決定)、ミルコ・デムエロ騎手(栗東・フリー)が最高勝率、石神深一騎手(美浦・フリー)が最優秀障害騎手のタイトルを獲得し、調教師部門では池江泰寿調教師(栗東)が最多勝利と最多賞金獲得、中内田充正調教師(栗東)が最高勝率、堀宣行調教師(美浦)が優秀技術調教師のタイトルを獲得。馬事文化賞は「世界で一番美しい馬の図鑑」(著者:タムシン・ビッケラル氏/写真:アストリッド・ハリソン氏/翻訳:川岸史氏/出版:株式会社エクスタレッジ)が受賞しています。

- 年度代表馬……………キタサンブラック(栗東・清水久詞厩舎)
- 最優秀2歳牡馬……………ダノンプレミアム(栗東・中内田充正厩舎)
- 最優秀2歳牝馬……………ラッキーライラック(栗東・松永幹夫厩舎)
- 最優秀3歳牡馬……………レイデオロ(美浦・藤沢和雄厩舎)
- 最優秀3歳牝馬……………ソウルスターリング(美浦・藤沢和雄厩舎)
- 最優秀4歳以上牡馬…キタサンブラック(栗東・清水久詞厩舎)
- 最優秀4歳以上牝馬…ヴィブロス(栗東・友道康夫厩舎)
- 最優秀短距離馬……………レッドファルクス(美浦・尾関知人厩舎)
- 最優秀ダートホース…ゴールドドリーム(栗東・平田修厩舎)
- 最優秀障害馬……………オジュウチョウサン(美浦・和田正一郎厩舎)

●戸崎圭太騎手とシルクレーシングが3日連続で重賞制覇

1月6日(土)の日刊スポーツ賞中山金杯(GⅢ)はセダブリランテス、7日(日)のフェアリーS(GⅢ)はプリモシーン、8日(祝・月)の日刊スポーツ賞シンザン記念(GⅢ)はアーモンドアイが勝利しました。この3頭はいずれも戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)騎乗、(有)シルクレーシング所有で、騎手、馬主ともに3日連続JRA重賞制覇は史上初のこととなります。

●福永祐一騎手がJRA通算1万6000回騎乗を達成

1月6日(土)の1回中山1日・第9レースの招福Sでヴァローアに騎乗した福永祐一騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で史上9人目、現役では7人目となるJRA通算1万6000回騎乗を達成しました。

●国枝栄調教師がJRA通算800勝を達成

1月7日(日)の1回中山2日・第12レースではレッドローゼスが1着となり、同馬を管理する国枝栄調教師(美浦)は、史上34人目、現役では3人目となるJRA通算800勝(7042戦目)を達成しました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●兵庫2歳王者はコーナスフロリダ【各地の主要2歳重賞】

園田ジュニアC(12月31日、園田、1700^米)は、単勝1.8倍で1番人気のコーナスフロリダ(牡、父エスポワールシチー)が、5番手前後から3コーナー過ぎに先頭に立って押し切りました。金の鞍賞(12月28日、高知、1400^米)は、先手を取った単勝1.6倍で断然人気のネオプリンセス(牝、父バトルプラン)が、ヴァリヤンツリの追撃を半馬身凌ぎ、初黒星を喫した黒潮ジュニアチャンピオンシップの雪辱を果たしています。ライデンリーダー記念(12月30日、笠松、1600^米、牝馬)は、単勝1.4倍の支持を集めたラブミーチャン記念馬チェゴ(父スクリーンヒーロー)が4番手から3コーナーで先頭に立つと、食い下がる逃げ馬を3馬身突き放し楽勝。東京2歳俊駿牝馬(12月31日、大井、1600^米、牝馬)は、これが北海道から船橋への転厩緒戦だった9番人気のエーデルワイス賞2着馬グラヴィオーラ(父サウスヴィグラス)が、5番手から早めに進出して直線半ばで抜け出し、対戦成績で分の悪かったエーデルワイス賞の覇者ストロングハート(北海道→川崎)を2着に下して重賞初制覇を果たしました。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●2017年の北米競馬～アンブライドルズソングが首位種牡馬

2017年の北米チャンピオンサイヤーに輝いたのはアンブライドルズソング(1993年生まれ、2013年死亡。父アンブライドルド)でした。世界最高賞金(1着賞金700万^{ドル})を誇るG1ベガサスワールドCとG1ドバイワールドC(1着賞金600万^{ドル})を制したアロゲート、G1ブリーダーズCディスタフとG1パーソナルエンセンSに勝ったフォーエヴァーアンブライドルドと2頭がG1に優勝。取得賞金1853万2448^{ドル}(約20億7000万円)で、初の栄冠となりました。なお、2歳はスキヤットダディ(2004年生まれ、2015年死亡。父ヨハネスブルグ)がトップでした。騎手は、プエルトリコ出身のJ.オルティス騎手(24歳)が取得賞金2731万8875^{ドル}(約30億5000万円)で初の首位。G1ベルモントSをタップリットで制して米三冠レース初制覇を果たすなどG1・13勝をあげました。調教師は、C.ブラウン調教師(39歳)が取得賞金2620万2164^{ドル}(約29億2000万円)で2年連続2度目のタイトル獲得。クラウドコンピューティングでG1プリークネスSを制して米三冠レース初制覇を果たすなどG1を16勝しました。